

# 平成28年度資源評価報告書(ダイジェスト版)

[Top](#) > [資源評価](#) > [平成28年度資源評価](#) > [ダイジェスト版](#)

標準和名 ソウハチ

学名 *Hippoglossoides pinetorum*

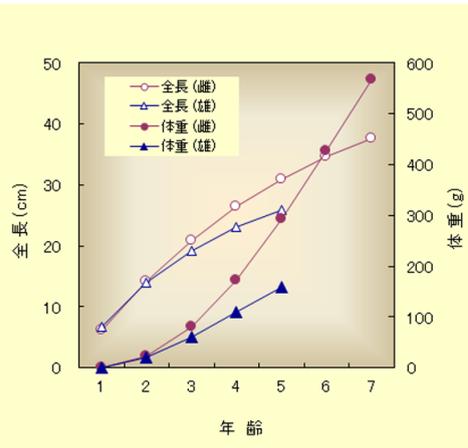
系群名 日本海系群

担当水研 日本海区水産研究所



## 生物学的特性

寿命： 7歳以上  
成熟開始年齢： 雄2歳(50%)、3歳(100%)、雌3歳(100%)  
産卵期・産卵場： 1～3月、対馬周辺海域および島根県浜田沖  
食性： エビジャコ類やアミ・オキアミ類、全長15cm以上ではキュウリエソなどの魚類、20cm以上ではホタルイカ等のイカ類  
捕食者： 不明

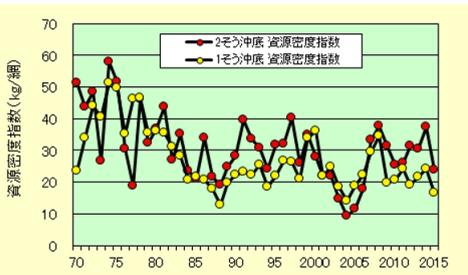
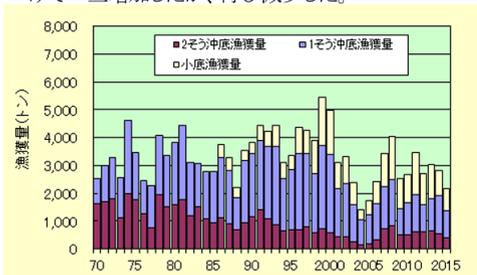


## 漁業の特徴

1そうびきおよび2そうびき沖合底びき網(沖底)と小型底びき網(小底)によって漁獲される。総漁獲量に対して、1990年代前半までは沖底の漁獲量が80～90%を占めていたが、1998年以降、小底の割合が30%前後まで増加した。

## 漁獲の動向

漁獲量は1999年に5,000トンを超えたが、その後急減して2004年に最低の1,500トン未満まで減少した。2009～2014年の漁獲量は2,500～3,500トンの間を変動しており、2015年は2,200トンであった。資源密度指数は1そうびきおよび2そうびき沖底ともに1970年代に最高値となったのちは、2004年まで減少傾向となった。その後、2007～2008年にかけて一旦増加したが、再び減少した。



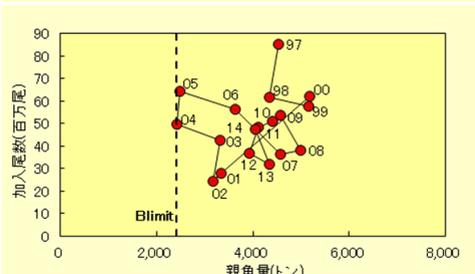
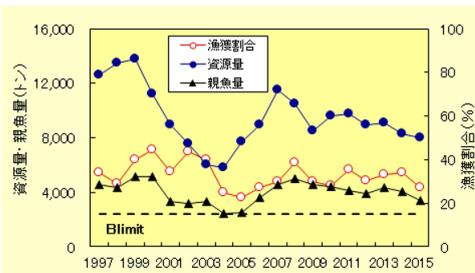
## 資源評価法

漁獲統計資料から求めた資源密度指数と資源量から、資源状態を判断した。なお、資源量は漁獲量の大半を占める1そうびきおよび2そうびき沖底の年齢別漁獲尾数を基に資源密度指数でチューニングしたコホート解析により推定した。

## 資源状態

資源量(1歳以上)は1999年の1.38万トンから2004年には5,800トンまで減少した後、2007年は1.15万トンまで増加した。その後漸減し、2015年は8,000トンとなった。過去最低の親魚量から資源が回復した2004年の親魚量2,400トンをBlimitとした。2015年の親魚量は3,400トンであり、Blimitを1,000トンほど上回った。資源水準は、漁獲量の比率から2そうびき沖底に対して1そうびき沖底に3倍の重みを持たせた資源密度指数の加重平均(1970～2015年)(以下、加重平均資源密度指数)を判断基準とした。加重平均資源密度指数の最高値と0を三等分して、高位、中位、低位とし、2015年は中位水準と判断した。動向は、直近5年間(2011～2015年)の資源量の推移から減少と判断した。





### 管理方策

2015年の親魚量はBlimitを上回っていることから、中長期的に親魚量を維持することを管理目標とし、管理基準値としてFmedにより2017年ABCを算出した。再生産成功率は資源計算を行った17年間(1997～2013年)の中央値(RPSmed:11.7尾/kg)で一定と仮定した。2015年の漁獲係数(Fcurrent:0.43)はFmed(0.48)よりも若干低い。

管理基準	Target/Limit	F値	漁獲割合(%)	2017年ABC(百トン)	Blimit=24百トン
					親魚量5年後(百トン)
Fmed	Target	0.39	27	23	51
	Limit	0.48	32	27	37

- 本系群のABC算定には規則1-1)-(1)を用いた
- Limitは、管理基準の下で許容される最大レベルの漁獲量。Targetは、資源変動の可能性やデータ誤差に起因する評価の不確実性を考慮し、管理基準の下でより安定的な資源の維持が期待される漁獲量。  
Ftarget=Flimit × αとし、係数αには標準値0.8を用いた
- 2015年の親魚量は3,400トン
- F値は各年齢の漁獲係数(F)の単純平均
- 漁獲割合は2017年のABC/資源量
- ABC、親魚量の値は十の位を四捨五入した

### 資源評価のまとめ

- 資源水準は中位、動向は減少
- 過去最低の親魚量から資源が回復した2004年の親魚量2,400トンをBlimitとした
- 2015年の資源量は8,000トン、親魚量は3,400トンでBlimit(2,400トン)を上回っている
- 現状の漁獲率はFmedより若干低い

### 管理方策のまとめ

- 親魚量の維持(Fmed)を管理目標として2017年ABCを算定した

執筆者: 飯田真也・八木佑太・藤原邦浩

資源評価は毎年更新されます。